

朝和基督教會開會

五月十日

發行主

白石清

毎週木曜日發行

○今週の標語
モリ信仰の義理に
母の祖母エイズル
母エニスは常に
おどく、おも然る

○確信す。
(モリ後一五)



母
MINE

Rohwer Federated Christian Church WEEKLY BULLETIN NO 130 May 10, 1945 McGehee, Ark.

朝和基督教會開會

May 10, 1945

McGehee, Ark.

○母の日禮拜順序
(午後二時) 教會堂

音符十三首。(午後二時半) 年原 中校

司金 福島 牧師

司金 荣一郎(五十六)

司金 葉(五十九)

司金 美(田三七)

司金 放(福島) 馬牧師

司金 歌(三田一)

司金 講話(福島) 牧師

祝領獻新讚新讚舊讚舊報

頌美

禮拜及主禱文

聖書讀經(八一)

聖書讀經(八二)

聖書讀經(八三)

聖書讀經(八四)

聖書讀經(八五)

聖書讀經(八六)

聖書讀經(八七)

聖書讀經(八八)

聖書讀經(八九)

聖書讀經(九〇)

聖書讀經(九一)

聖書讀經(九二)

聖書讀經(九三)

聖書讀經(九四)

聖書讀經(九五)

聖書讀經(九六)

聖書讀經(九七)

聖書讀經(九八)

聖書讀經(九九)

聖書讀經(一〇〇)

聖書讀經(一〇一)

聖書讀經(一〇二)

聖書讀經(一〇三)

聖書讀經(一〇四)

聖書讀經(一〇五)

聖書讀經(一〇六)

聖書讀經(一〇七)

聖書讀經(一〇八)

聖書讀經(一〇九)

聖書讀經(一〇一〇)

聖書讀經(一〇一一)

聖書讀經(一〇一二)

聖書讀經(一〇一三)

聖書讀經(一〇一四)

聖書讀經(一〇一五)

聖書讀經(一〇一六)

聖書讀經(一〇一七)

聖書讀經(一〇一八)

聖書讀經(一〇一九)

聖書讀經(一〇二〇)

聖書讀經(一〇二一)

聖書讀經(一〇二二)

聖書讀經(一〇二三)

聖書讀經(一〇二四)

聖書讀經(一〇二五)

聖書讀經(一〇二六)

聖書讀經(一〇二七)

聖書讀經(一〇二八)

聖書讀經(一〇二九)

聖書讀經(一〇三〇)

聖書讀經(一〇三一)

聖書讀經(一〇三二)

聖書讀經(一〇三三)

聖書讀經(一〇三四)

聖書讀經(一〇三五)

聖書讀經(一〇三六)

聖書讀經(一〇三七)

聖書讀經(一〇三八)

聖書讀經(一〇三九)

聖書讀經(一〇四〇)

聖書讀經(一〇四一)

聖書讀經(一〇四二)

聖書讀經(一〇四三)

聖書讀經(一〇四四)

聖書讀經(一〇四五)

○ 教會庶務報告

三一

四、復資令江提出の件（教令第6号）
五、夏季學校開學の件

遺憾の事でござり、之を同様に等しく覺へます。されば、
あり在天（雲）舟宿御連旅の上に神（御）御
脅（おどろ）き事（こと）がちと人（ひと）にて御祈（ごい）。

三回向つ所平定の由

生一代のハーピー＝エースと算して廿八日が

カリは、正三郎を待ち下さる

○讀此清き見一先日ミシガノ仲アメア
ベニモム主でらし同兄ハ馬事、右馬

人一車價
手一車價
手一車價

○正田夏代子編一回目八八八、ノ菊

せうれり同家生ハ座内無事は既定せし
れし御内裏よりお便りありたす。商賈

立所中草木の序題切至深謝す。

ハース 44 の 4 月 1 日 営業 機関を

業者ナニ由ナリ。

バーグに方帰りり序予足有る由。

○福島牧師一女婿高橋辰彦君
博士式となり十日、早朝未署せらる。

御胸中甚為驚。改口言之。謂乞
求。神。即無。乞新。如。

○チャーチマン博士——某の十二日御来訪

國平定兩年中不復歸正統本朝本
かれたる日本入城後に開聯する故

の諸問題につき報告せらるる由に
用意せられて居る

卷之三

卷之三

湯澤博士

皆様の御車住注計画の御
談^ト共^ニ御^シ取^ル所[。]

個人的意見

仁厚から周遠處をく
節立等下さる。

陽朔一第廿區產全事務

五十二

福島牧師用西日(用)

秀吉にアシエントメントをあつ

卷之三